



2020年5月8日

各 位

会社名 西尾レントオール株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西尾 公志
 (コード番号 9699 東証第一部)
 問合せ先 取締役本社管理部門管掌 四元 一夫
 兼 社長室長
 (TEL. 06-6251-7302)

2020年9月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月8日に公表した2020年9月期(2019年10月1日~2020年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年9月期通期連結業績予想数値の修正(2019年10月1日~2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	161,830	16,640	15,800	9,900	356.80円
今回修正予想(B)	150,540	10,800	10,100	5,770	207.94円
増減額(B-A)	△11,290	△5,840	△5,700	△4,130	
増減率(%)	△7.0%	△35.1%	△36.1%	△41.7%	
(ご参考)前期実績 (2019年9月期)	153,939	15,659	15,027	9,704	347.00円

(注)百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

2. 2020年9月期通期個別業績予想数値の修正(2019年10月1日~2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	101,660	13,510	9,580	345.26円
今回修正予想(B)	92,340	8,530	6,150	221.63円
増減額(B-A)	△9,320	△4,980	△3,430	
増減率(%)	△9.2%	△36.9%	△35.8%	
(ご参考)前期実績 (2019年9月期)	94,789	11,179	8,198	293.15円

(注)百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

(修正の理由)

2020年9月期の第2四半期連結累計期間は、本日発表の決算短信のとおり、概ね計画水準で推移しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、下期の業績に影響を及ぼすことが予想されますので、通期業績予想を修正いたします。

通期業績予想では、オリンピック・パラリンピック延期の影響も含め、イベント事業全体の売上高は当初計画と比べ80.9億円の減収、海外事業の売上高はオーストラリアの子会社を中心に当初計画と比べ16.5億円の減収を見込んでおります。また、その他の減収要素も勘案し、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は当初計画を下回ることが予想されます。

なお、配当については当初計画からの変更はございません。

当該業績予想につきましては、以下の前提条件の基で策定しております。

1. 建設業界におきましては、一部の大型土木現場を中心に工事を延期・中止する現場もありますが、5月中旬以降は一般工事中心に概ね予定どおり施工されると見込んでおります。よって、今後建設業界全体の工事動向が変動した場合は、当社の業績へも影響する可能性があります。
2. イベント事業におきましては、自粛が続いており、オリンピック・パラリンピックの延期も決定したことから、今期中の大規模なイベント開催は難しいと見込んでおります。
3. 海外事業におきましては、日本以上に外出制限が厳しい国もあるため、国内と比べても今期の業績に与える影響が大きいと見込んでおります。また、今後各国の情勢によっては影響が長期化する可能性もあります。

大きな打撃を受けたイベント事業ですが、次期以降は徐々に需要が回復してくると予想しております。当社としましても、イベント需要に左右されない倉庫用テント等のレンタルに更に注力していく他、無観客イベントにも対応できる「動画配信サービス」等の商材を充実させることにより、業績回復に向けて取組んでまいります。

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。

なお、1株当たり当期純利益の今回修正予想に関しましては、2020年9月期第2四半期末の期末発行済株式数（自己株式控除後）を使用しております。

以上